

令和7年度 東郷町立兵庫小学校 第1回学校運営協議会 議事録

日時：令和7年6月6日（金）

10時30分から11時30分まで

場所：東郷町立兵庫小学校 校長室

1 開会の言葉（進行：教頭）

兵庫小学校教頭：青木先生より開会の言葉

2 校長あいさつ

兵庫小学校校長：高木先生よりあいさつ

3 コミュニティ・スクールの概要

事務局からコミュニティ・スクールの概要について説明

4 自己紹介

美山栄二、岩崎俊彦、伴野麻子、近藤勝弘、太田考一、佐藤陽二、岩田千恵美、濱口由美、野々山孝、福嶋智子、田中亮、室井和代、高木一彦(校長)、青木隆(教頭)

5 議事

(1) 会長の選出について（教頭）

委員の互選により、近藤勝弘委員を会長に選出
→参加者全員が承認

(2) 副会長の選出について

近藤勝弘会長の指名により、美山栄二委員を副会長に選出
→参加者全員が承認

(3) 地域学校協働活動推進委員（コーディネーター）の承認について

福嶋智子委員をコーディネーターに選出
→参加者全員が承認

(4) 令和7年度の学校運営方針承認について

・学校経営計画について

（校長）今年度の児童数は現在526名で、通常学級が各学年3クラス、支援学級が4クラスある。また、個別に学習や生活面の支援をする通級指導教室「さわやかルーム」が設置されている。

校訓は「夢をえがき 未来をひらく」であり、目指す学校像は「子どもの笑顔があふれる学校」「元気で楽しい学校」である。また、目指す児童は「たくましい子」「よく学ぶ子」「思いやりのある子」である。

・教育課程編成に関する件について

地域との協力を強く意識し、子どもが笑顔で学べる環境づくりを重視している。

(5) 兵庫小学校地域とかかわる事業（授業）の計画及び課題について

教頭から説明あり。

【今年度の地域とかかわる教育活動】

- ・入学式
- ・授業参観、避難訓練、プール開き等の行事
- ・地域ボランティアによる見守り活動や学校メンテナンス
- ・災害時対応訓練
- ・PTAと協力した運動会、体力測定イベント（老人クラブとも連携）

【地域の企業による授業】

学校運営協議会委員の紹介により、パティシエ（堂島ロール）、建設業（大盛技建）、金融業（岡崎信用金庫）が仕事を紹介する出前授業を行い、子どもたちに大変好評だった。

【地域ボランティア】

昨年度の振り返りとして、昔遊びおよび家庭科支援、クラブ活動補助には一定の応募があったものの、登下校見守りや朝学習補助には応募がなかった。

現状の課題としては、ボランティアと学校との連絡調整に係る教頭の負担が大きい。今年度からコーディネーターが加わることで改善を目指している。

（会長）今年度ボランティア募集は現在どのように動いているのか。

（教頭）家庭科のミシン補助、読み聞かせボランティアは昨年度に引き続き募集している。その他のボランティア活動についてはこの学校運営協議会で意見をいただいてから募集する予定である。

（会長）第一回学校運営協議会の承認を待っていては一学期が終わってしまう。募集をかけるのであれば早めにかけていないと地域の方々も予定を入れてしまう。前年度承認したものは継続案件として早めに募集を行うとともに、新たに議題に上がったものは年度末の会議で承認を得たのち、4月から募集を開始するべき。

（委員）募集はどのようにかけているのか。回覧板だと地域の方には伝わるが保護者には伝わりにくい。保護者にも周知できるような情報発信を行っていくべき。また、ボランティアが年度単位の登録なのか、一度登録したら申し出がない限り継続できるのかが不明である。

（教頭）ボランティアの任期については、年度末に継続の意思を確認し、連絡が無ければ継続とみなす運用を考えている。

（委員）ボランティアの負担が大きいと担い手がなくなってしまう。活動を隔週や月1回程度に減らす等、ボランティア参加へのハードルを下げることを検討した

い。

(6) **令和7年度 学校運営協議会予定について**

(事務局) 今年度は今回を含め年3回の会議を予定している。内容は活動の進捗確認や年間評価であり、必要に応じて臨時会議を開催する予定である。

(7) **その他**

(事務局) 自治会や老人会など地域団体と保護者や学校が連携し、子どもたちの健やかな成長を支援する体制を目指す。そのためには活動の継続性が重要であり、議題や運営方法を工夫しながらコミュニティ・スクールの活動を発展させていく。また、年度内に県や町主催の研修会が予定されており、コミュニティ・スクールや教育活動への理解を深める機会としてもらいたい。